⑵　入札説明書及び仕様書等の交付期間及び方法
ア　交付期間　令和４年２月28日（月）から令和４年４月26日（火）まで
イ　交付方法　当機構ホームページからダウンロードすること。
アドレス：https://www.jrtt.go.jp/
ただし、やむを得ない事情により上記交付方法により難い者は⑴に連絡し、別途交付方法について指示を受けること。
⑶　入札説明会の日時及び場所　実施しない。
⑷　入札参加申込書及び提案書の提出期限及び提出方法
ア　提出期限　令和４年４月１日（金）16時00分まで
イ　提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、入札参加申込書、提案書及び添付書類の容量が10ＭＢを超える場合又は７により契約担当役の承諾を得て紙入札へ移行した場合は、⑴へ持参又は郵送（配達証明付郵便に限る。）により提出すること。
また、入札参加申込書及び添付書類のうち押印を要するものについて、押印省略をする場合は、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。
⑸　提案書に関するヒアリング実施の有無、日時及び場所　ヒアリングは実施しない。
⑹　提案書等審査結果の通知　提案書等審査結果については、電子入札システムにより令和４年４月19日（火）までに通知する。ただし、７により契約担当役から承諾を得て紙入札へ移行した者には、書面により通知する。
⑺　入札及び開札の日時、場所並びに入札書の提出方法
ア　入札書の提出期限　令和４年４月26日（火）16時00分。
イ　開札の日時及び場所　令和４年４月27日（水）10時00分。当機構　東京支社　入札室にて行う。
ウ　入札書の提出方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、７により契約担当役から承諾を得て紙入札へ移行した者は、⑴へ持参又は郵送（郵便書留等の配達記録が残るものに限る。）することとし、押印省略をする場合は、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。
なお、電子メール又は電送による提出は認めない。
⑻　入札価格内訳書の提出　各回の入札に際しては、入札書に記載される金額に対応した入札価格内訳書を提出すること。
⑼　入札執行回数　入札執行回数は、原則として２回を限度とする。
10　その他
⑴　本件の入札に参加する者は、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構契約申込心得及び仕様書等を熟読しておくこと。契約申込心得は当機構ホームページで公開している。
⑵　契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑶　入札保証金及び契約保証金　免除
⑷　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者による入札、提出書類に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑸　入札の辞退　入札参加者は、入札書を提出するまでは、いつでも入札を辞退することができる。予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札をした者がいないときに再度の入札を行う場合も同様とする。また、入札を辞退した者は、辞退を理由として以後の指名等において不利益を受けることはない。
⑹　契約書作成の要否　要。
⑺　総合評価の方法　価格及び技術等に係る総合評価は、入札者の入札価格点に当該入札者の申込みに係る技術等の各評価項目の得点の合計を加えて得た数値をもって行う。
⑻　落札者の決定方法　落札者の決定は、総合評価方式をもって行う。
予定価格の制限の範囲内であり、入札説明書等で指定する要求要件のうち必須とされた項目の最低限の要求を全て満足している入札者の中から、価格と価格以外の要素を総合的に評価して得られる数値の最も高い者を落札者とする。評価点の最も高い者が２者以上あるときは、くじにより落札者を決める。
⑼　手続における交渉の有無　無。
⑽　競争参加資格の認定を受けていない者の参加　８⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も９⑷により入札参加申込書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。当該機構競争参加資格の認定に係る申請は、当機構本社経理資金部会計課において、随時受け付ける。
⑾　関連情報を入手するための照会窓口
９⑴に同じ。
⑿　その他の詳細は入札説明書による。
⒀　契約に係る情報提供の協力依頼　次のいずれにも該当する契約先は、当機構から当該契約先への再就職の状況、当機構との間の取引等の状況について情報を公開することとなりましたので、御理解と御協力をお願いします。なお、詳細については、入札説明書を参照して下さい。
ア　当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること。
イ　当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の３分の１以上を占めていること。
11　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity: TADENUMA Yoshimasa, Superintendent, Tokyo Regional Bureau of Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency. (hereinafter called JRTT)
⑵　Classification of the services to be procured: 71, 27
⑶　Nature and quantity of the services to be procured: Designing and development of the cost estimation system for architecture equipment construction, 1 set
⑷　Fulfillment period: 10 March, 2024
⑸　Qualification for participation in the tendering procedures: Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall:
①　not come under Article4 and Article5 of the regulation concerning the contract for JRTT,
②　have been qualified as possessing the qualification of “provision of services” by single qualification for every ministry and agency in the fiscal year of 2022, 2023 and 2024 (The Grade and Area does not matter).
③　not have been suspended from designation by JRTT or country
④　not be the business operators that a Gangster influences management substantially or the person who has exclusion request from JRTT is continuing state concerned.
⑹　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for qualification 16 : 00　1 April 2022.
⑺　Time-limit for tender: 16 : 00　26 April 2022.
⑻　Contact point for the notice: Contract Division, Tokyo Regional Bureau of JRTT, 2－4－1 Shiba-koen, Minato-ku, Tokyo. 105—0011 Japan, TEL 03—5403—8732.

入札公告

次のとおり、一般競争入札（ＷＴＯ・総合評価方式）に付します。
令和４年２月28日
独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構
契約担当役　東京支社長　蓼沼　慶正
◎調達機関番号　565　◎所在地番号　13
○公告番号　東支公告第23号
１　品目分類番号　71、27
２　件名　土木工事積算システム設計・開発業務（電子入札対象案件）
３　業務内容　設計・開発業務　一式
４　調達案件の仕様等　仕様書のとおり
５　履行期間　契約締結日の翌日から令和６年２月29日まで